

# 2024年度事業報告書

(2024年4月1日から2025年3月31日まで)

特定非営利活動法人 全国動物避難所協会

## 1 事業の成果

本年度(2024年度)は、事業開始4年目にあたり、初年度に開設した「うちトコ動物避難所マップ」の広報を重点的に実施し、26都道府県に合計76カ所の動物避難所の登録が得られた。また、全国で355事業者がペット防災啓発窓口としての登録を得られた。

2025年2月に発生した岩手県大船渡市での山林火災については、登録事業者と連携し、必要物資の情報を共有し、調達した。

本年度もNPO法人人と動物の共生センターとコンソーシアムを組み、中国5県休眠預金活用コンソーシアムが実施する、休眠預金事業「中国5県における発災時の相互支援体制構築に向けた地域の支援団体育成・強化事業」が継続され、中国5県を中心に、動物避難所の開拓を進めている。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位:千円)
うちトコ動物避難所マップWEBサイト運営事業	全国の動物避難所を登録でき、検索できるシステムを備えた、うちトコ動物避難所マップ(WEBサイト)の運営を行った。	(A)通年 (B)WEB上 (C)3人	(D)ペットの飼い主 (E)不特定多数	0
民間動物避難所連携事業	昨年度に引き続き、民間動物避難所の募集を継続した。動物避難所同士の勉強会を開催し、互いに知見を広めた。 2025年2月に発生した大船渡火災においては、登録避難所の猫カフェアンドゥが動物避難所として開設し、関連施設と合わせて約40頭の犬猫の保護を行った。岡山の山林火災では、登録避難所ペットショップラビータが開設した。避難者はいなかった。  【実施事業の詳細】 <ul style="list-style-type: none"><li>登録者数38件→76件に増加</li><li>勉強会の開催(全3回) 9/7 啓発窓口と合同で開催 1/13 ペット防災フォーラム(岐阜) 2/7~8 協働型災害訓練(埼玉)</li><li>民間動物避難所LINEグループの作成・運用(登録者数12件→25件に増加)</li></ul>	(A)通年 (B)WEB上 LINEグループ (C)3人	(D)民間動物避難所の登録者 (E)合計76件	382

<p>ペット防災啓発窓口連携事業</p>	<p>昨年度に引き続き、ペット防災啓発窓口の募集を行った。ペット防災啓発窓口向けの相談会を実施し、活動をどのように広げていくか、社会に発信していく方法についての意見交換を行った。</p> <p><b>【実施事業の詳細】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 登録者数213件→353件に増加</li> <li>● ペット防災啓発窓口相談会(全3回) 6/18、12/11、2/28</li> <li>● 勉強会の開催 9/7 動物避難所と合同で開催</li> <li>● ペット防災啓発資料の提供 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ペット防災カレンダー2025</li> <li>○ リーフレット</li> <li>○ マンスリーサポートチラシ</li> <li>○ ステッカー</li> </ul> </li> <li>● ディスコード(交流ツール)の作成・運用(登録者数31件)</li> <li>● 啓発のための基礎知識 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 啓発窓口相談会の中で実施</li> <li>○ オンライン・動画配信等のセミナー開催・資料作成</li> </ul> </li> </ul>	<p>(A)通年 (B)WEB上及び各啓発窓口所在地 (C)4人</p>	<p>(D)ペット防災に啓発窓口登録者 (E)合計353件</p>	<p>1,573</p>
<p>人と動物の避難に関わる教育事業</p>	<p>ぼうさいこくたい2024熊本(10/19～20)にてペット防災カレンダー300冊を配布した。</p>	<p>(A) 10/19～20 (B)熊本県 (C)2人</p>	<p>(D)来場者 (E)不特定多数</p>	<p>0</p>
<p>動物避難基金事業</p>	<p>動物避難基金設置規程に従い、マンスリーサポーターを募集し、その寄付金の半額を動物避難基金に用途の限定された寄付金として積み立てを行った。 今年度、動物避難基金を利用する避難所はなかったが、大船渡の山林火災に関して開設した猫カフェアンドゥに関しては、2025年度に申請予定である。 年度末の動物避難基金の積立額は557,250円。</p>	<p>(A)通年 (B)WEB上 (C)2人</p>	<p>(D)民間動物避難所およびその利用者 (E)500人</p>	<p>0</p>
<p>動物避難に関わる広報事業</p>	<p>活動説明会を継続すると共に、マンスリーサポーター向けセミナーを実施した。1月13日には、ペット防災フォーラム『令和6年能登半島地震に学ぶ、東海・東南海地震への備え』を開催した。</p> <p><b>【実施事業の詳細】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●活動説明会 5/8、6/5、7/10、8/7、9/11、10/23、11/29、12/20、2/21</li> <li>●マンスリーサポーター向けセミナー 日時:7月24日 講師:ののいちにゃんこのおうち中野靖也氏  日時:10月9日 講師:NPO法人日本レスキュー協会辻本郁美氏</li> <li>●ペット防災フォーラム 令和6年能登半島地震に学ぶ、東海・東南海地震への備え <b>【日時・場所】</b> 1月13日 岐阜開催／オンラインハイブリッド <b>【講師】</b> NPO法人日本レスキュー協会 辻本郁美氏 ののいちにゃんこのおうち 中野靖也氏 (一社)ネコリパブリック 河瀬麻花氏 (一社)ひとtoペット 西村裕子氏</li> </ul>	<p>(A)通年 (B)WEB上 (C)5人</p>	<p>(D)一般 (E)不特定多数</p>	<p>3,370</p>